


平成24年度第1回みえ農商工連携推進ファンド助成金事業の交付内定者一覧表

	対象事業	所在地	代表事業者	テーマ	助成額	イメージ
			共同申請者	事業の内容	(総額事業費)	
	新商品・新サービス開発等支援事業 (一般型)	伊賀市	農事組合法人薬木キハダ伊賀の里山 代表理事 小林 茂久	伊賀産キハダ樹皮による①樹皮の販売、②エキスの販売、③エキス配合の液体及び固形石鹸の製造と販売プラン。	4,000,000円	
			株式会社自然 代表取締役 廣島 義秀	伊賀地域で栽培されている「キハダ」を用いて、樹皮や抽出エキス、および固形や液体石鹸を製造し販売する。また、販売利益を栽培費用に還元し、荒廃地や耕作放棄地利用の促進、産地形成、同時に高齢者や社会的弱者などの雇用促進を図る。	(8,953,898円)	
1	新商品・新サービス開発等支援事業 (一般型)	鈴鹿市	グリーンライフ株式会社 代表取締役 加藤 公昭	亀山市加太地区の生産者と連携し、規格外の自然薯や梅を活用する製品開発、販路開拓を実現するとともに自然薯等の特産品を開発する他の事業者販売支援を同時行うビジネスプラン。	2,200,000円	
			鹿伏兎山脈グループ 坂 昭吾	規格外品である自然薯と梅を原材料にして新規性・独自性のある自然薯入りの商品を開発する。	(3,584,630円)	
2	新商品・新サービス開発等支援事業 (一般型)	熊野市	有限会社もんいままじゅ 代表取締役 濱口 佳丈	熊野市だけで採れる柑橘「新姫」などの特産品を活用したスイーツ商品開発プラン。	3,768,000円	
			財団法人紀和町ふるさと公社 理事長 河上 敢二	熊野市でしか栽培できない香酸柑橘「新姫(にいひめ)」等の特産品を生産者とお菓子屋が連携してスイーツを開発することで、地元での知名度を上げ、身近に感じてもらうことで、地元でも愛される特産品としての地位を確立する。	(5,934,840円)	
4	新商品・新サービス開発等支援事業 (一般型)	四日市市	有限会社四日市酪農 代表取締役 太田 誠治	こだわりいちご農家とこだわり乳業会社の協働で作る乳製品の開発事業プラン。	3,485,000円	
			服部さんちの美味しい苺 服部 政史	地元のいちご農家が原材料を供給し、原乳から一貫して生産している乳業会社の製造技術で、県内産の主要原料にこだわった高品質・高付加価値のアイスクリームやヨーグルトの開発・製造を行う事業。	(5,654,250円)	
5	農商工連携体支援事業	尾鷲市	尾鷲商工会議所 会頭 伊藤 整	“尾鷲まるごと”特産品販路開拓事業プラン。	3,000,000円	
			-----	資源の豊富な尾鷲市では、商品力は高いものの人材不足や訴求力の弱さから、対外的なアピールができていません。そこで、小規模事業者の連携による通販ビジネスや市内土産店などを活用し、市内全域の商品力の底上げと民間事業者のみの連携を促進します。	(3,200,000円)	

平成24年度第1回みえ農商工連携推進ファンド助成金事業の交付内定者一覧表

6	農商工連携体支援事業	度会郡南伊勢町	南伊勢町商工会 会長 田中 喜一郎	南伊勢ならではの製販システムを有する農商工連携体構築のための調査研究事業プラン。	2,583,000円	
			-----	地域の一次・二次産品生産事業者等がそれぞれの商品力や技術力などの強みを活かしながらマッチングしてネットワーク化し、南伊勢ならではの漁村文化や農村文化が感じられる商品を創出してその育成とともに販売拠点の整備を図る。	(2,712,450円)	